

# ちばさぽの事業紹介

## 税理士専門講座「ここがポイント 非営利団体の会計」

市民公益活動団体の決算をアドバイスする講座です。

日 時▶2017年3月16日(木) 18:30~20:30

会 場▶千葉市民活動支援センター会議室

講 師▶加藤 達郎 氏 (加藤達郎税理士事務所 代表)

対 象▶NPO・市民活動団体の税務会計担当者、その他  
内容に関心のある方

定 員▶25名 (申込み先着順)

## 団体交流会「みんなで語ろう！場所の活かし方・創り方」

「拠点がほしい」「事務所をシェアしたい」…など、活動場所にまつわる悩みを語り合ったり、情報交換をします。市民活動団体ならではの場所の活用方法などについて、アイデアを出し合いませんか？

日 時▶2017年3月20日(月祝) 14:00~16:00

会 場▶千葉市民活動支援センター 会議室

対 象▶登録団体の方、市民活動に関心のある方

定 員▶特になし(※準備の都合上、できる限りお申し込みの上ご参加ください。)

## 市民団体×行政の意見交換会

「千葉市の海辺をもっと…」をテーマに、千葉市都市局海辺活性化推進課の方を交えて、ざっくばらんに意見交換をします。

日 時▶2017年3月24日(金) 18:30~20:30

会 場▶千葉市民活動支援センター 会議室

対 象▶センター登録団体で都市政策に関心がある方

定 員▶12団体(お申込み先着順、1団体2名まで)

※参加費はすべて無料です。

### [本ページに記載の講座等のお申込み方法]

千葉市民活動支援センターまで、メール、TEL、FAX、来所のいずれかにて、以下の項目をお知らせください。

①参加を希望する講座等の名称・日時、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

## 3年間を振り返って

2014年4月、センターに「指定管理者制度」が導入されて、3年。今、振り返ると、夢中で走った3年だったと思います。共同事業体代表の山本さんとともに、優秀なスタッフに支えられた3年といえます。「専門家による講座・相談」をはじめ、多数の講座では、来所者を増やしました。苦労して初めて入れた「発想法講座」「プレゼンテーション実践講座」などは、キャンセル待ちが出る人気講座となり、うれしいかぎりでした。「ファシリテーション講座」も次年度以降も続けていくことができそうです。恒例の「市民活動フェスタ」では、初めての試みとして「スペシャルワークショップ」を開催し、好評でした。アンケートによると、日常の来所者対応も評判がよく、また「暗い」といわれた館内の照明も談話室、会議室ともに改善されました。

小さな組織ですが、トップダウンではなく、スタッフがふだんから意見を言える環境にしたいと努力しました。自分で仕事を工夫し、進言できる環境が理想でした。結果はどうだったかわかりませんが、少なくとも現場重視ですすめてきました。

力及ばず、できなかったこともあります。次年度以降5年間あるセンター運営の中で、一步一步、確実によりよい方向に、前進していきたいものです。最後になりますが、センターのロゴは「四つ葉のクローバー」を模し、「ちばさぽ」という愛称もスタッフのアイディアから生まれました。「誰からも愛される」施設でありたいという願いがこめられています。今後もそういう施設をめざすことを祈って、館長退任の挨拶とします。

(出納 いずみ)



### ミニコラム

## ちばさぽの風 vol.18

事業資金を集める手段として、寄附や助成金とともに近年注目されるのが「クラウドファンディング」。(以下CFと略す) 今さらですが「クラウド」は、パソコン等のネットワーク上の「cloud(雲)」ではなく、群衆とか大衆を意味する「crowd」。大勢の人(クラウド)から少しづつお金を集める方法です。

CFには、特に見返りを求めない純粋な「寄附型」だけでなく、例えば「こんなアイデアを〇〇円で買う人が100人集まったら実際に商品化します」と呼び掛ける「購入型」をはじめ、後日の金利や配当を約束する「株式型」や「融資型」、「ファンド型」など多様なタイプがあります。ちなみに、センターの登録団体である「おやこカフェ」は、CAMPFIREというクラウドファンディングを活用して成果を上げています。同会はCAMPFIREのエリアパートナーとして、活動資金を集めようとしている団体の相談にも

## あなたも「投資家」に

応じていますので、関心のある方はお問合せを。(おやこカフェ・佐藤紘孝 090-9005-7906)

CFはビジネスの分野でも、特に後ろ盾や実績のない起業家には「手軽で有力な資金調達」として注目されており、将来はCFが銀行を脅かすとまで言われています。投資には大きな資本が必要、というのは過去の常識。CFを使えば、100円や1,000円単位の少額でも「投資家」の立場に立てるようになりました。

対象が市民活動でもビジネスでも投資する気持は同じ。自分の資金が社会で活用されるのを見守る「投資家」に、あなたもなってみませんか？

